



かごしま 市民のひろば

2011年(平成23年)第533号

人とみどりが
輝くまち
かごしま



市の人口(推計)

平成23年9月1日現在(前月比)
人口総数 607,737人 (+ 380)
男 281,749人 (+ 221)
女 325,988人 (+ 159)
世帯数 269,477世帯(+ 185)

【主な内容】

- 市政総合…………… 2・3
 - ・コミュニティ活動やNPOの活動を応援します
 - ・新喜入支所・喜入公民館が完成
- イベント・講座…………… 4～7
 - ・第60回おはら祭
 - ・市立美術館特別企画展「生誕130年橋口五葉展」
- 特集…………… 8・9
 - ・進めています 自転車を生かしたまちづくり
- 暮らしのガイド…………… 10・11
 - ・家庭の粗大ごみの出し方が変わりました
 - ・青少年の翼団員募集
- 健康・福祉…………… 12・13
 - ・高齢者などのインフルエンザ予防接種
 - ・健康のための教室・講座
- すこやか鹿児島っ子… 14・15
 - ・子ども手当が変わります
 - ・子育てサポーター公開講座

■編集と発行

鹿児島市広報課
〒892-8677 鹿児島市山下町11番1号
TEL.099-224-1111(市役所代表)
TEL.099-216-1133(広報課直通)
FAX.099-216-1134
Eメール
kouhou5@city.kagoshima.lg.jp

市民のひろばは点字版・音声テープ版も発行しています
配布を希望する人は広報課へ

■ホームページ(携帯版同じ)

<http://www.city.kagoshima.lg.jp/>

バーコードリーダー付きの携帯電話で、右の二次元コードを読み取るとアクセスできます



■配布に関するお問い合わせ

南日本リビング新聞社
TEL.099-239-8124



市民に愛されて60回 おはら祭

鹿児島^{いろど}の秋を彩る、南九州最大のお祭り「おはら祭」。

総勢2万人を超える踊り手の波が、今年も市電軌道敷の緑が鮮やかに映える天文館一帯を埋めつくします。

また今回は60回を記念して、ディズニーの仲間たちがスペシャルパレードを行います。【4面に関連記事】



© Disney

■秋の七草を楽しむ

秋が静かに深まり、野辺には秋の七草がそれぞれの風情を漂わせる季節です。秋の七草は、ハギ、ススキ、クズ、ナデシコ、オミナエシ、フジバカマ、キキョウを指します。特に今年は、女子サッカー日本代表のなでしこジャパンの大活躍により、可憐なナデシコがひとときわやかに思えます。春の七草はお粥の食材として楽しまれますが、秋の七草は観賞することに主眼が置かれています。古来、日本人は秋の野を散策しながら和歌や俳句に詠んで楽しみ、四季の移り変わりを全身で感じてきました。そんな風流人に愛された七草は茶の湯や生け花を通じて一般に普及し現在に至っています。

ところが近年、その七草も身近に見かける機会が少なくなりつつあるようです。あわただしく暮らす中でも、季節の草花などどじつくり向かい合い観賞する時間を持ちたいものです。

ぜひ今年も秋の七草を楽しみながら、自然と共生する日本人固有の豊かな感性と自然を大切にすることを直していかなくてはいいでしょうか。

■まつりと国際大会で情報発信!

今年も11月2日と3日に「おはら祭」を開催します。昭和24年に市政施行60周年を記念して始まった南九州最大の祭りも、60回の節目を迎えます。今回これを記念して、鹿児島中央駅前アミュ広場でのステージイベントや「東京ディズニーリゾートスペシャルパレード」を実施します。総勢2万人を超える踊り手に加え、パレードが一層の彩りを添え、祭りをさらに盛り上げてくれることでしょう。

翌4日(6日)は、鹿児島アリーナで「世界室内自転車競技選手権鹿児島大会」が開催されます。世界各国の選手が、自転車を巧みに使って競う「サイクルサッカー」と、舞を踊るように演技する「サイクルフィギュア」で華麗な技を競います。ぜひ世界最高レベルの技を間近に観戦していただきたいと思えます。

鹿児島の秋は、例年以上にぎやかになりそうです。市民のみならず、秋の一日をこれらのイベントに出かけて一緒に盛り上げ、鹿児島の元気と魅力を国内外に発信してまいります。



市民とともに



鹿児島市長
森博幸

森博幸

(大切なものは保存しておきましょう)